

温泉を訪れることは旅の間の最高の体験のひとつかもしれませんが、しかし温泉では従うべきいくつかのルールがあることにご注意ください。第一に、外国人観光客は驚くかもしれませんが、刺青は厳重に禁止されています。刺青のサイズが大きくても小さくても、日本の温泉文化では許されていません。（覆い隠せるほど小さい場合は、肌色の防水シールを持っていきましょう。）

温泉施設に入ったら、更衣室や浴場に足を踏み入れる前に靴を脱ぐことを忘れないでください。浴槽に入る前には、身体を入念に洗いましょう。洗い場は大抵は浴場内にあります。温泉施設では水着は許可されていないということを覚えておきましょう。

興奮を抑えて、お湯に飛び込まないようにしましょう。浴槽はあまり深くありませんし、飛び込むと他の方に迷惑かもしれません。タオルを浴槽のお湯につけたり、浴槽の中で絞ったりしてはいけないうご注意ください。タオルを絞るとお湯を汚していると見なされます。タオルは頭の上に載せるか、浴槽の脇に置きましょう。また、浴槽内で泳いだり激しく動いたりしてはいけません。温泉は静かにお湯に浸かって物思いに耽るためにあります。温泉のお湯を楽しんだ後は、更衣室に戻る前に身体の水分をしっかりととりましょう。そうしないと床が滑りやすくなってしまいます。

浴場内での写真撮影は絶対に禁止です。また、お風呂へのいかなる（アルコール）飲料の持込みもお控えください。